

2021年度

# 事業報告書

公益社団法人 岡山青年会議所

# The Creed of Junior Chamber International

We Believe :

That faith in God gives meaning  
and purpose to human life ;  
That the brotherhood of man  
transcends the sovereignty of nations ;  
That economic justice can best  
be won by free men through free  
enterprise ;  
That government should be of laws  
rather than of men ;  
That earth's great treasure lies in  
human personality ; and  
That service to humanity is the  
best work of life.



ミッション

## JCI MISSION

トゥ プロバイド デヴェロップメント オポチュニティーズ  
To provide development opportunities  
ザット エンパワー ヤング ピーブル  
That empower young people  
トゥ クリエイト ポジティブ チェンジ  
To create positive change.

## JCIの使命

青年が積極的な変革を創造し開拓するために  
能動的な活動ができる機会を創造する。

《2008年》

## JCI VISION

To be the leading global network of young  
active citizens.

## JCIビジョン

青年の行動的市民活動を支援する国際的な  
ネットワークをもつ先導的機関となる。

## J C 宣 言 文

日本の青年会議所は  
希望をもたらす変革の起点として  
輝く個性が調和する未来を描き  
社会の課題を解決することで  
持続可能な地域を創ることを誓う

《2020年11月5日 世界会議横浜大会 第165回総会にて可決承認》

## 綱 領

われわれJAYCEEは  
社会的・国家的・国際的な責任を自覚し  
志を同じうする者 相集い 力を合わせ  
青年としての  
英知と勇気と情熱をもって  
明るい豊かな社会を築き上げよう

《1960年12月総会決定》

## 岡山JC三信条

- 修 練** 岡山JCは、青年経済人として郷土の経済発展に貢献し、企業を基盤として社会貢献を行い、不易と流行を常に意識し、行動に移すべく、自己修練を行う団体である。
- 奉 仕** 岡山JCは、快適で活力あるまちづくりができる人材を育成する団体である。
- 友 情** 岡山JCは、志の基に集まった会員相互が、青年会議所運動を通して、切磋琢磨し、真の友情を培う団体である。

「21世紀における(社)岡山青年会議所のあるべき姿」  
《1999年1月14日 第1回定時総会承認（内容同上）》  
「岡山JC三信条」

《2009年11月4日総会承認》  
《実施期間2010年1月1日～2014年12月31日》

2021年度スローガン

JCI スローガン

# Be Better.™

公益社団法人日本青年会議所 スローガン

輝く個が切り拓く  
真に持続可能な国  
日本の創造

公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会スローガン

個と個の輝きの共鳴による  
彩あふれる中国地区の創造

公益社団法人日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会スローガン

誰もが輝き未来に  
夢を描くことのできる  
岡山の創造

公益社団法人岡山青年会議所スローガン



〔目 次〕

- I 事業報告 ..... 3  
理事長、副理事長、専務理事、常任理事、監事
- II 組 織 ..... 10
  - 1. 会 員 ..... 10
  - 2. 組 織 図 ..... 12
- III 出向者報告 ..... 13
- IV 委員会活動報告 ..... 21
- V 会 議 ..... 24
  - 1. 総 会 ..... 24
  - 2. 理 事 会 ..... 25
- VI 例 会 ..... 28
- VII 諸 事 業 ..... 29
- VIII 褒賞関係 ..... 30



# SPIRAL OF PLUS+

輝く運命を切り拓け!

**基本理念** 時代の変化を捉え、品格ある青年として情熱をもち先頭に立って行動し、まちにプラスのスパイラルを巻き起こそう。創始の精神に立ち返り限りない可能性を信じ、最も価値ある団体であり続けられるよう、一人ひとりが輝く「おかやま」を創造しよう。

**基本方針** 時代に即した質を追求し、新しいプロセスのスタンダードを構築していこう。「ひと」やまちのために力を尽くせる品格ある輝く人財を育み、郷土おかやまにプラスの影響を与えていこう。

まちの活性化のために未来を切り拓く若者らしい運動を展開し、地域全体を巻き込む能動的な意識を生み出そう。岡山青年会議所にしかできない新たな活動を繰り広げ、輝く価値を芽吹かせていこう。

青年経済人ならではの柔軟な発想と大胆な行動力で、愛する地域の未来にプラスの価値を創造しよう。同じ志を持つ仲間一人ひとりが、さらに輝く存在となることで岡山JCをまちのトップブランドへと昇華させよう。

多様な視点で環境を捉え、青年らしい多彩な発想で未来を見つめ、一人ひとりが輝ける交流の場を創りあげよう。相手を思いやる心と「ひと」と出会う喜びに今こそ立ち返り、輝く運命を切り拓こう。

時代の流れに対応した組織の在り方を構築し、持続可能な団体であり社会に信用される堅実な組織運営を心掛けよう。柔軟な考えをもち効率的かつ生産性のある会議運営へと進化させていこう。



# I 事業報告

## 理事長 小林 佑 輔

2021年度は「SPIRAL OF PLUS ～輝く運命を切り拓け！～」をスローガンに掲げ、若者らしい純粋な正義感と果敢に動く実行力をもって、まちが明るく輝く「プラス」のスパイラルを生み出していく運動を展開してまいりました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、予定していた事業の変更や中止を余儀なくされましたが、常に状況をポジティブに捉え、能動的に今求められる活動を行い、メンバーの成長につながる事ができたと確信しております。

Withコロナを念頭に社会情勢に左右されない事業の構築を検討し、初代桃太郎像を桃太郎空港へ移贈、eスポーツを活用した「スパイラルeスポーツ桃太郎カップ」や、こどもたちの防災知識を向上させる「防災アドベンチャー」を開催いたしました。中でもeスポーツ事業はライブ配信の視聴回数が2万再生に迫り、今後の活動においても新たな可能性を見出すことができました。毎年継続して開催してきた事業は昨年に続き中止となりましたが、「うらじゃ」に関しては火種を絶やすことのないよう継承をテーマに代替事業を開催することができました。さらに、こどもたちの関心度を上げることを目的に、デザインやストーリーの公募にて絵本を作製し、この絵本に触れた園児が将来「うらじゃ」の担い手となってくれることを願い、岡山市と通じて地域の幼稚園や保育園、図書館に寄贈を行いました。

また、地域経済の発展のため、新たに委員会を設け、これからを担う次世代のリーダーを育成することを目的に、環太平洋大学と連携協定を結び、地域の大学生と企業が課題解決を共に考える「シゴトカレッジ」を開催いたしました。社会に求められる経済活動の重要性やSDGsにつながる学びと実践の機会を創出することができました。

拡大活動に関しては、メンバーが一丸となって活動し、33名の新会員が仲間として加わりました。コロナ禍での研修は新会員同士の絆をより強固なものにし、まちに「プラス」のスパイラルを起こす品格ある人材に成長してくれると確信しております。

また、青年会議所の醍醐味である「ひと」との出会いは、県外ミッション開催の制限がありましたが、WEBを活用しての交歓会の開催など、新たな手法を用いて同志との交流を行うことができました。例会に関しても、「市民公開例会」の開催など毎回の開催にテーマをもち、市民の意識変革やメンバーの成長につながる機会になったと確信しております。

本年度は岡山市や社会福祉協議会、IPUとパートナーシップ連携協定を結ばせていただきました。これからの地域を牽引していく岡山青年会議所だからこそ、各種団体と強固な関係を築くことで新たな事業展開やブランディングに繋がるきっかけを見出していけることを願っています。現役メンバーの皆様と生涯忘れることのない時間を共に過ごすことができたことを誇りに思うとともに、岡山青年会議所がより存在価値を高めさらに発展していくことを心から願っています。

最後になりますが、多大なるご支援とご協力をいただきました特別会員の皆様、行政をはじめとする関係各位に心から感謝申し上げます。活動報告とさせていただきます。一年間大変ありがとうございました。



## 副理事長 安部 真良

本年度は岡山青年会議所の根幹である、ひとづくり室会員研修委員会副理事長兼委員長という大役を拝命し担当させていただきました。小林理事長から大切な新会員をお預かりし基本に忠実に青年会議所の所作を身につけていただくとともに時代に即した手法を用いて新会員の為になる研修をおこなって参りました。

会員拡大の成果として前期新会員17名、後期新会員16名をお預かりしましたが、新型コロナウイルスの影響により、例年通りの研修委員会活動を行うことはできませんでした。しかし、その中でも様々な手法を模索し、活動が規制された中でも、新会員同士の友情、そして成長につなげるニューノーマルな活動ができたと考えております。難しい時代の中でも挑戦し続けてくれた新会員を誇りに思いますし、また、そんな新会員の為だけに献身的に1年間向き合い取り組んでくれた研修スタッフにも心より感謝申し上げます。

特別会員の皆様、現役会員の皆様におかれましては、会員研修委員会にご支援ご協力、ご指導ご鞭撻賜りまして心より感謝申し上げます。今後も郷土おかやまのために必要な青年経済人として活躍できる人財となるように責任をもって見守ることをお約束申し上げます、本年度の事業報告とさせていただきます。

1年間ありがとうございました。



## 副理事長 竹田 直也

本年度、小林理事長のもと、妹尾委員長率いるポジティブ・インパクト共創委員会と前田委員長率いるまちづくり委員会を担当させていただき、一人ひとりが輝く「おかやま」を創り上げるべく活動をしてまいりました。

ポジティブ・インパクト共創委員会では、地域活性化事業として、古くなり倉庫に眠っていた桃太郎の銅像を修繕し、桃太郎空港へ設置することで後世にのこる新しい名所を創り上げました。地域創生事業につきましてはeスポーツの複合イベントを開催しました。ウィズコロナ時代にも対応し、最新の技術でおかやまのまちを活性化していける新しいまちづくりの芽をいぶかせることができたのではないかと思います。青少年育成事業としましてIPU環太平洋大学に協力いただき、学生と共に小学生家族を主とした災害に対する意識向上を目的の「防災アドベンチャー」をインターネット開催としてさせていただきました。

まちづくり委員会では今年も本祭の開催はなりませんが、代替イベントとして「うらじゃのソコヂカラ2021～継承～」を開催しました。そして、うらじゃ振興活動としてうらじゃを題材に新しく絵本を作成し、各所に寄贈させていただきました。共にうらじゃの火を絶やさぬ活動をすることでおかやまのまちづくりの礎になったのではないかと感じております。

最後になりますが、多くの特別会員、現役会員にご支援ご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



## 副理事長 石井 聖 至

本年度、未来創造室の副理事長の役職を小林理事長より賜り、一年間駆け抜けてまいりました。

未来創造室では、高島委員長率いる地域経済連携委員会にて、「持続可能な社会推進事業」と、「シゴトカレッジ」の二事業を実施いたしました。「持続可能な社会推進事業」においては、SDGsをLOMメンバーに深く浸透させ、それにより地域に広げていくことを目的とし、ありがとうファーム様ご協力のもと、多くの取組が行われました。「シゴトカレッジ」においても、地域課題解決と地域経済発展につながる人材を育成することを目的とし、IPU環太平洋大学様と連携を結び、地域に貢献できる人材の育成につなげる事ができました。

また、笹山委員長率いるプラスワン創造委員会では、拡大活動および広報活動に取り組んでまいりました。LOM全体を巻き込む拡大手法で大変多くの新たな仲間を迎え入れることができ、広報活動においてもSNSを活用し多くの市民の方に岡山青年会議所の活動を認知していただくよう努めてまいりました。

両委員会とも、新型コロナウイルスの影響により、事業の変更や自粛を余儀なくされることがある中、最大限できることを実施し、地域はもちろんのこと、LOMの発展、メンバーの成長につなげる事ができました。

最後になりますが、未来創造室の活動に関わっていただいた全ての方々に感謝申し上げます。一年間ありがとうございました。



## 副理事長 中 村 彰 宏

本年度は小林理事長が掲げられた力強いスローガンのもと、二垣常任理事とともに交流室事業を担当させていただきました。

昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、対面でのコミュニケーションが憚られるという今の時代だからこそ、顔を合わせて語り合う喜びを感じられる時間を創り上げるためにはどうすれば良いか、について様々な手法を活用しながら考え抜くことに尽力をしました。例会委員会においては、参加が成長に繋がるよう例会ごとにテーマを必ず決め、チャレンジ性を併せもった設営によりLOMの一体感を醸成しました。渉外委員会においては事業が次々と延期中止になる中、都度の状況をつぶさに観察し、開催の可否や形式について判断基準を決めながら実施することにより、LOM内外の交流と紡いできた絆を途絶えさせることなく、無事に終えることができました。

一年間苦楽を共にした本多委員長率いる渉外委員会、および林委員長率いる例会委員会の皆さまには、大変感謝をしております。

最後に、多くの特別会員および現役会員の皆様方に多大なるご支援とご協力を賜りましたことに心から御礼を申し上げます。誠にありがとうございました。



## 専務理事 幡 山 益 聖

本年度、小林理事長が掲げられた「SPIRAL OF PLUS ～輝く運命を切り拓け！～」スローガンの下、専務理事として大森常任理事と共に畑委員長率いる総務委員会を担当させていただき、コロナ禍でも活動を止めることなく一年間組織運営に取り組んで参りました。

コロナウイルスが蔓延するなか、予定者段階から多くの修練をいただき事業中止の選択をするのではなく、たとえ緊急事態宣言が発令されていたとしても、まちのため、人のためにどのような事ができるのかを考える一年間となりました。ニューノーマルの時代と言われる世の中で、一歩ずつ歩みを進められたコロナ禍での学びや、目的達成に向けて柔軟な発想で手法を変え、実現できる事業の大切さ、それを様々な手段で共有ができたことは今後の青年会議所活動の新たな活性化につながるものと確信しています。

総務室として事業実施から報告までの予算決算に対して、より精度の高いものにしていくために基準を改めて設け、岡山青年会議所が実施する事業の意味や大切さを知っていただく機会を創出させていただきました。また、コロナウイルス感染症対策やガイドラインをメンバーに共有し、活動指針として節目で発信させていただき、メンバーが節度ある行動をすることで、品格とプライドをもっていただけのように努めて参りました。

特別会員の皆様に事業実施や会員拡大を始め多方面にわたって多大なるご協力を賜り、岡山青年会議所を誇りに思い、お支えていただいていることを専務理事として強く感じさせていただきました。これからの時代がどのように変化していくのか、確実なことはわかりませんが、71年の歴史と伝統を紡ぎ、郷土おかやまにとっていつの時代も必要な存在であり、次代にしっかりと引継ぐと共に、次年度以降も責任と誇りを持ち岡山青年会議所のために邁進して参ります。

最後になりますが、特別会員の皆様、現役会員の皆様のご厚情に感謝するとともに、心より御礼申し上げ、事業報告とさせていただきます。ありがとうございました。



## 常任理事 綾 部 健二郎

本年度、小林理事長よりひとづくり室常任理事の役職を賜り、安部副理事長兼委員長とともに新会員の研修に尽力してまいりました。コロナウイルスの影響が色濃く残る中「ひとづくり」に関するニューノーマルを創り上げることを目標に、決して前例だけに囚われず、変えていくべきものと変えてはならないものを適切に見極めるとともに「品格溢れるリーダーの育成」を念頭に置き、活動してまいりました。

従来大切にしてきた「膝と膝を突き合わせる」ことはこれまで通りとはいきませんでした。様々な手法を模索し、試行錯誤を繰り返した結果、少なからず新会員に学びや気づきを与えることが出来たのではと感じております。新会員が少しでも同期との絆や青年会議所活動に対するやりがい、まちづくりに対する情熱を抱いてくれたのであれば幸いです。

最後になりますが、前期17名・後期16名の新会員を迎え入れ、岡山青年会議所の根幹とも言うべき「ひとづくり」に邁進することが出来ましたのも、活動に対しご理解とご支援をいただきました特別会員の皆様、小林理事長をはじめ現役会員の皆様のおかげと感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。



## 常任理事 加藤 高明

本年度、小林理事長のかかげられるSPIRAL OF PLUS 輝く運命を切り拓けのスローガンの元、果敢に挑む石井副理事長から指導を受けながら、未来創造室の常任理事として、地域経済連携委員会を率いる猛者の高島委員長、プラスワン確立委員会の長である笹山委員長と共に岡山の未来を創る人財獲得や人財育成に時間を費やしてまいりました。

予定者段階ではゼロベースとなる議案もあり苦勞しましたが、1年を終えると次年度以降も継続する持続的な事業となり、会員拡大についても30名を超える大幅な増大に成功しました。両委員長の努力という容易な言葉で片づけるにはもったいない青果であったと思います。COVID-19の影響が昨年よりも厳しい中、予定した事業を実行し、予定している拡大目標を達成したことは、各委員会が一枚岩となれたことに外なりません。

当室の事業には、多くのメンバーの皆様当事者として参加していただき、また、拡大活動につきましても多くのメンバーの皆様のご協力を得られたことに感謝申し上げます。これにより、メンバーの意識改革ができたことと確信し、組織未来室としての役割を果たすことができたと思います。これも偏に、石井副理事長の突破力と両委員長の人間性によるものともここより感謝しております。

結びに、1年間、関係各所と特別会員の皆様より多大なるご協力を賜りましたこと、ここより感謝申し上げます。



## 常任理事 二垣 幸広

本年度、交流室常任理事として一人ひとりが輝き新たな運命を切り拓ける「唯一無二の場」の創出を目指し活動して参りました。新型コロナウイルス感染症の拡大により当初の計画通りとはなりませんでした。現状で実現可能であるベストな選択を都度行い、事業実施までに至りました。

本多委員長率いる渉外委員会では、こんな困難な時代だからこそ青年同志が顔を合わせ語り合い、共に切磋琢磨できる一生涯の友と出会う場の創出を岡山青年会議所が大切にしてきた「おもてなし」の心で体現すべく新年式典や交歓会の設営を担当させていただきました。

林委員長率いる例会委員会では、能動的な参加により所属していることに誇りを感じ、一つでも多くの学びや気づきを自社や家庭に持ち帰るべく過去に捉われない斬新な発想や手法で、各例会の設営を担当させていただきました。

青年らしい発想と行動で現状を打破し、「おかやま」のまちをプラスへと転換させることに微力ながら貢献できたと感じております。ご指導いただきました中村副理事長、ともに歩んでくれた本多委員長、林委員長に心より感謝を申し上げ、事業報告とさせていただきます。



## 常任理事 大 森 将 平

本年度、小林理事長より総務委員室常任理事の役職を賜り、幡山専務にご指導をいただきながら、畑委員長率いる総務委員会を担当させていただき、1年間を駆け抜けてまいりました。

総務委員会では、岡山青年会議所の意思決定を行う会議体の設営を、時の社会情勢の最大限の注意を払いながら、1度も中止することなく実施することが出来ました。また上程される議案の精度を上げるべく、総務委員会では常に当事者意識を持ち臨み、会議のスムーズな進行に努めてまいりました。

LOMの扇の要とも言われる総務委員会の評価は、まずは予定していた事業が全て実施できたか否かであります。残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の影響で、いくつかの事業が中止となったことを大変悔しく思っております。しかしながら、この悔しい思いを今後の糧にすることが、輝く運命を切り拓くことであると確信しております。

最後になりますが、総務室の活動にご理解とご協力をいただきました特別会員の皆さま、小林理事長をはじめ現役会員の皆さまにはこの場を借りて御礼申し上げ、常任理事事業報告とさせていただきます。1年間ありがとうございました。



## 監事 井 戸 啓 太

2021年度、小林理事長より公益社団法人岡山青年会議所監事のご指名をいただき、その重責を強く感じ粉骨碎身の想いで臨んでまいりました。本年度は小林理事長が掲げられます理念をメンバー全員が理解し前向きな想いをもって行動し、監事という俯瞰的な立場だからこそ誰よりも厳しく物事を精査することで打ちのめされることなく立ち上がり変化を怖れずに挑戦し続けていく岡山青年会議所を実現し、希望をもたらす変革の起点となるべく岡山市民の方々が故郷を愛し誇りを持てる明るい豊かな岡山のまちを創るための礎を築いてこれたと確信しております。

結びとなりますが、東京オリンピックも終わり日本が新しい時代へと突入していくなか、私たち岡山青年会議所も新たなステージに進むべき時が来たように感じております。新型コロナウイルスの感染拡大には未だ予断を許さない状況ではございますが、2022年度もメンバー一丸となって暗く混沌とした時代を切り開いてまいります。

今後とも特別会員現役会員の皆様、関係各位の皆様方にはより一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



## 監事 大岩 裕 季

本年度は小林理事長より監事という大役を仰せつかりました。今年も、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、様々な事業が中止、あるいは計画段階から形を変えた新たな事業を行う事となりましたが、理事会においては、理事長所信や基本理念に沿った事業が構築されているかどうかを考えながら、監事として様々な発言をさせていただきました。また、私自身、入会歴の浅い中で監事という職に就かせていただきましたが、これも岡山青年会議所に入会歴の短いメンバーが増えてきた事に起因し、今年を含めたこの数年間が新たな青年会議所を作り出す重要な期間だと考え、そんな時だからこそ、例会において「不易と流行」を意識しながら、様々な事をお話させていただきました。

理事会や例会でLOMメンバーに話をさせていただく中で、私自身も監事として大きな成長の場を頂く事が出来た事に、理事長をはじめとされます岡山青年会議所のメンバーの皆様がこの場をお借りいたしまして厚く御礼を申し上げます。

最後になりますが、今回の経験を活かし次年度も岡山青年会議所活動に精進させていただきますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

## Ⅱ 組 織

### 1. 会 員

#### (1) 正 会 員

2020年度末会員	87名
2021年度特別会員加入数	19名
2021年度新規加入者	33名
2021年度中途退会者	5名
2022年度特別会員加入予定者	10名
2019年度末会員	107名

退会者 宋 秉孝  
菅野 淳太  
倉矢 悠毅  
永山 栄一  
三宅 由幹宏

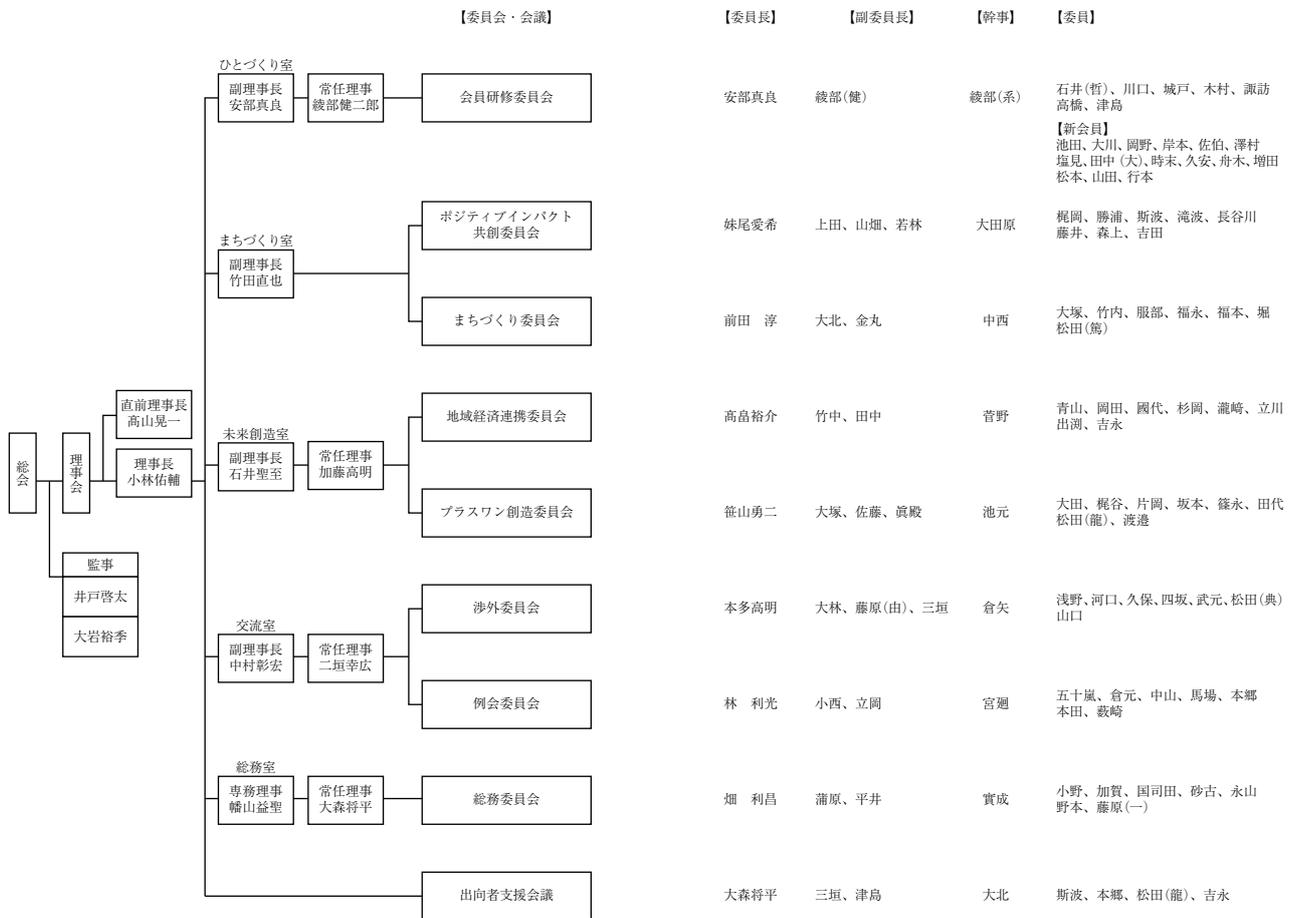
#### (2) 特 別 会 員

2020年度末会員	781名
2021年度加入者	19名
2021年度物故会員	7名
2022年度加入予定者	10名
2022年1月1日会員	803名

物故会員 三宅 清司  
寺岡 宏行  
松岡 肇  
黒田 輝一  
土井 邦良  
池田金治郎  
国広 秀司

区分	氏名	勤務先	年/月
前期新規入会者	浅野 亮	(有)アサノ	2021/1
	大塚 充	ライフオス(株)	2021/1
	小野 陽平	ブルデンシャル生命保険(株)	2021/1
	加賀 大三	(有)大誠テクノ	2021/1
	梶岡 洋佑	(株)いぶき	2021/1
	梶谷 拓史	岡山トヨタ自動車(株)	2021/1
	片岡 大地	(株)大成工業	2021/1
	勝浦 夏彦	(株)アイセイ	2021/1
	川口 修司	(株)P I X S y s t e m s	2021/1
	木村 勝也	日本ケイテック(株)	2021/1
	國代 健介	MA-Archistudio	2021/1
	倉元 宏光	(株)倉元家石材商店	2021/1
	杉岡 裕	杉岡建設(株)	2021/1
	田代 康介	(株)K I G	2021/1
	福本 初美	大同生命保険(株)	2021/1
	本田 聖	W.H.S クリーン	2021/1
	松田 典久	両備ホールディングス(株)	2021/1
後期新規入会者	池田 稔	クォーターションマーク(株)	2021/7
	大川 直人	(株)アラタス	2021/7
	岡野 涼子	(株)GRANDIR	2021/7
	岸本 啓吾	(株)裕翔	2021/7
	佐伯 純子	(株)就労継続支援A型事業所ありがとうファーム	2021/7
	澤村 賢太	(株)しろくまワークス	2021/7
	塩見 光央	flick hair salon 岡山店	2021/7
	田中 大資	(株)ジュエリー・タナカ	2021/7
	時末 幸範	(有)時末工業	2021/7
	久安 宏一	(有)ストロベリー	2021/7
	舟木 康平	第一生命保険(株)	2021/7
	増田 亮治	(株)増田豆富店	2021/7
	松本 卓也	南電気	2021/7
	山田 健二	M S C (株)	2021/7
行本 大輔	(株)N E X T	2021/7	
特別会員新規加入者	綾部健二郎	(株)ビザビ	2022/1
	大林 宗高	(株)ミテン	2022/1
	河口 敏浩	(有)相思樹	2022/1
	小林 佑輔	小林電工(株)	2022/1
	篠永 茂	R S K 山陽放送(株)	2022/1
	高橋 雄大	岡山市議会議員	2022/1
	竹田 直也	(株)創輝	2022/1
	長谷川 建	(株)きびだんご	2022/1
	馬場 紀行	(株)オレンジボックス	2022/1
	林 利光	山佐産業(株)	2022/1

## 2.2021年度 公益社団法人 岡山青年会議所 組織図



# Ⅲ 出 向 者 報 告

## 公益社団法人 日本青年会議所

### ブランディング戦略会議 副議長 二 垣 幸 広

本年度、公益社団法人日本青年会議所 2021年度 ブランディング戦略会議 副議長として出向させていただきました。  
担当業務であるブランディングセミナーにおいては、JCI日本の活動を対外に広く周知すること及び共感を生み出すブランディング戦略を構築するため、計8回実施しました。本会全体のブランディングに対する意識及び知見が高まったことで、SNSのKPI達成に対して一定の効果がありました。

また、JCI日本の公式チャンネルの登録者数を増やすべく、YouTubeの新たなコンテンツを委員会内でコンペ形式にて決定をしました。メンバー拡大に課題を抱える全国各地のLOM理事長に地域とLOMの未来について、ソロキャンプをしながら語っていただく企画です。結果として、JCI日本のYouTube登録者数を大きく伸ばす（昨年9月末時点で954名から本年11月末時点で2,670名）ことに繋がり、時代に即した広報活動となりました。

本年度の出向で学び得た知識や人脈を今後の青年会議所活動や社業において必ず活用させることを誓うとともに、一緒に出向してくれた岡山青年会議所のメンバーに改めて感謝を申し上げまして出向報告とさせていただきます。

### ブランディング戦略会議 小幹事 大 林 宗 高

2020年に引き続き日本出向をさせていただきました。去年はコロナウイルスの影響で思ったような活動ができませんでした。今年は二垣副議長の下で小幹事をさせていただきました。幹事経験がない私には1年間とても充実した出向になりました。

ブランディング戦略会議は、青年会議所をブランディングし宣伝する委員会でした。We Believeをいかに皆様に読んでもらえるかを考え、内容も例年とは異なる取り組みを多く実施しました。そのほかにも、YouTube企画や、ブランディングとは何かを考え、1年にわたり講師を何名も呼び講習を行いました。

普段交わることのできない、全国の青年会議所のメンバーと友情を育み、最優秀参加賞もいただきました。私は今年で青年会議所活動は卒業となりますが、大きな糧を得て今度にも生かしていきたいと思えます。

### ブランディング戦略会議 委員 長谷川 建

2021年度、公益社団法人日本青年会議所 総務グループ ブランディング戦略会議に委員として出向させていただきました誠にありがとうございました。新型コロナウイルス禍において、行動が制限される中で1年間という限られた時間の中で各地から集まる仲間との関わり方が問われた1年間だった様に感じます。

そんな中でも、日本青年会議所の活動における広報部分を担当する委員会として、上程される多くの議案に触れられたことは大変な学びと成長に繋がりました。また、全国各地の集まる他LOMの仲間や二垣副議長をはじめとする岡山の出向メンバーとの切磋琢磨した貴重な時間を頂けたことに改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

### ブランディング戦略会議 委員 眞 殿 昌 宏

私は2021年度、日本青年会議所 総務グループ ブランディング戦略会議に出向させていただき、委員を務めさせていただきました。私が所属するブランディング戦略会議では、日本青年会議所のブランディング向上を主な事業としており、HP・SNS・メディア・広報誌「We Believe」など情報発信を行い、日本青年会議所の認知度向上や、各地の青年会議所のブランディング向上を目指すことで、入会者の増加にも繋げ、現在のJCIの取り組みが次の世代にも引き継がれることを目的として活動を行いました。コロナ禍でもあり、なかなか思うように県外へ出向き委員会メンバーと対面でできない時期もありましたが、オンラインなどを活用し全国の「JAYCEE」と関わることができ、青年会議所の規模感、素晴らしさを感じました。私自身本年度岡山青年会議所の広報誌「暖流」を担当させていただく立場でしたので、LOMでの活動に直結するとても良い経験をさせていただきました。このような経験と機会を与えていただきました小林理事長をはじめとする岡山青年会議所のメンバーの皆様へ感謝と共に、この経験をしっかりと岡山青年会議所の活動にも活かしてまいります。

## ブランディング戦略会議 委員 河 口 敏 浩

本年度、日本青年会議所に出向させていただきました。二垣副議長の下で、多くの事業に携わり、日本各地を訪問いたしました。事業としては、ブランディング講義の講師誘致と設営、We Believeの会頭対談取材、ユーチューブの撮影等、多くの事業に関わりました。最後には、最優秀出席賞とMVPをいただくことができました。

出向することで、全国のメンバーと交流し新たな発見、学びを得ることができました。また、日本各地に仲間ができたことも大きな財産となりました。なにより、一番感じたことは、岡山青年会議所を俯瞰的にみることができ、良さを改めて実感したことでした。今後活躍されます皆様におかれましては、出向の任（機会）があれば、ぜひ受けてください。そして、参加してください。

最後になりましたが、このような機会をいただき、また卒業の年にも関わらず出向させていただきました小林理事長をはじめ、岡山青年会議所の皆様、心から感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

## アカデミー委員会 委員 五十嵐 尚 輝

本年度は組織グループ アカデミー委員会に委員として出向させていただきました。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により思うように活動ができませんでした。

本来であれば、研修のできないLOMに対してさまざまなサポートをする予定でした。また出向の機会がある際には、精一杯活動させていたいただきたいと思います。

本年度は、出向をさせていただきましたことを心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

## アカデミー委員会 委員 蒲 原 智 樹

初めての日本青年会議所出向として、組織グループ アカデミー委員会に委員として出向させていただきました。新型コロナウイルス感染症の影響がある中、ズームではありますが、委員会に参加させていただき、良い経験をさせていただきました。

主に、各LOMのアカデミー支援ということで、活動してまいりましたが、実際に現地に赴き活動、体験する事が出来なかったことは大変残念です。

多くの経験を積む一年とはなりませんでしたが、貴重な機会をいただいたこと、また、出向させていただいたことには大変感謝しております。ありがとうございました。

## スポーツ活性化委員会 委員 山 畑 和 久

本年度、公益社団法人日本青年会議所 地域グループ スポーツ活性化委員会に出向させていただきました。J Cカップの全国大会設営とサマーコンファレンスでのeスポーツ事業が主な活動でしたが、日本中にいるメンバーと膝と膝を突き合わせて語り合うという機会は取れず、事業開催までZOOMでの会議参加やオンラインでの作業になりました。活動が制限される中、委員という立場では能動的に参加しなければ出向させていただいている意味がなく、自分自身がどう参加するのか？何をする事ができるのか？をとても意識した一年でした。多くの苦難がある中、同じ想いで共に活動できた仲間と出会えたことが一番嬉しく思います。この経験を岡山青年会議所でも活かし邁進して参ります。この度は、貴重な経験を積ませていただき誠にありがとうございました。

## 全国大会運営会議 委員 高 畠 裕 介

本年度は公益社団法人日本青年会議所 国家グループ 全国大会運営会議に出向させていただきましたありがとうございます。昨年度も出向させていただきましたが、今年度もコロナの影響はありましたが宇都宮の地にて史上初ハイブリットでの全国大会として現地参加もさせていただきました。なかなか活動が進まないダイニングではありましたが、「どのようにすれば実現出来るのか」を考えて行動し、大会を運営していくことの重要性和仲間とのコミュニケーションは何物にも代え難い時間になることが出来ました。昨年に続きこのような機会をいただきまして感謝しかありません。

## 国土強靱化委員会 委員 滝 波 深 介

本年度、公益社団法人日本青年会議所 国家グループ 国土強靱化委員会の委員として出向させていただきました誠にありがとうございます。災害が起きた時や、その対策として活動する委員会ではありましたが、コロナウイルス禍の中で現地での活動ができず悔しい思いをしました。そして今だからこそやるべきこと、できることを常に意識し、今後の青年会議所運動に活かして行きたいと思えます。最後になりますが、貴重な機会を与えてくださった小林理事長、誠にありがとうございました。

## 国土強靱化委員会 委員 中 村 彰 宏

本年度は公益社団法人日本青年会議所 国家グループ 国土強靱化委員会に出席させていただきました。災害時にも耐えうるインフラの整備、それぞれ特性のある地域ごとに応じたネットワークの構築、更には有事の際の人的支援など、それらに寄与する活動に取り組みました。新型コロナウイルスの影響で満足には活動ができない中でも私が最も強く感じたのは、災害抑制のためのインフラ整備以上に、災害というものをいかに「自分事」として捉え、普段からの防災意識を持つことができているかが大切であるということです。最後になりますが貴重な経験をさせていただいた小林理事長をはじめ岡山青年会議所の皆様に心から御礼を申し上げます。ありがとうございました。

## 公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会

### 副会長 石 井 聖 至

本年度、公益社団法人日本青年会議所 2021年度中国地区協議会の副会長として出席させていただきました。

様々な事業を予定していたものの、新型コロナウイルス感染症拡大のため、多くの事業の中止を余儀なくされましたが、担当させていただきました「J CカップU-11少年少女サッカー全国大会予選大会」と「中国地区の魅力を伝える観光事業」は当初の形を変えながらも、できる限りの形式で実施をさせていただきました。どちらの事業も、スケールメリットを活かした中国地区協議会だからこそできる事業となり、出席したメンバーにとって、多くの学びを得る経験となりました。

出席しなければ出会うことのなかった仲間との出会い、出席しなければ気づくことのなかった岡山青年会議所の魅力も知る事ができ、改めて出席の醍醐味を感じることができました。

なかなか顔を合わせることはできませんでしたが、貴重な経験をさせていただき、一緒に出席した仲間とかけがえのない時間を共有できた事に、心より感謝申し上げます。

改めて、出席の機会をいただきありがとうございました。

### 副会長幹事 出 淵 篤 史

まずは理事長を始めとする会議所メンバーの皆様、本年度出席させていただきました。コロナ禍もまだ続いている中、活動が制限されましたがそれでもできることを全員で話し合い、前に向いて行く姿勢や運営について大変勉強となりました。また、何より皆んな仲がよく絆もより強く感じる事ができました。改めてこの様な貴重な経験をさせていただいたこと、大変感謝申し上げます。今後もこの経験を青年会議所活動に生かして参ります。ありがとうございました。

### 副会長幹事 森 上 真 夢

本年度、公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会に石井聖至副会長幹事として出席させていただきました。新型コロナウイルスの影響によって、活動の制限を受けることが多く、Web会議中心となったことで対面での会議に赴く機会も大幅に減少してしまいました。残念ながら十分な活動にはなりませんでしたが、そのような中でも他LOMの方々と各々のLOMの近況や社業についての情報交換をさせていただく機会もあり、「出席したからこそできる貴重な経験」を積ませていただいたことに感謝しております。次年度も出席で得た学びをしっかりとLOMに還元できるように積極的に取り組んで参ります。出席の機会をいただきまして、ありがとうございました。

### 会長補佐 諏 訪 智 彦

本年度、出席の機会をいただきました、小林理事長はじめ岡山青年会議所執行部の方々へ感謝申し上げます。岡山青年会議所以外の現役会員の方々との交流の場をいただけたことで、改めて岡山青年会議所の伝統と研修、そして絆の強さを感じることができました。各地域での協議会は、昨今の世情もあり例年通りの開催は困難ではございましたが、限られた機会の中で柴田中国地区協議会会長の公務を滞りなく補佐させていただくことができました。今回の貴重な体験の中で学ばせていただきましたことを、自身のためだけでなく、岡山青年会議所内での活動にも活かされるよう、今後も精進できるよう努めてまいります。

## 地域の質的価値創造委員会 副委員長 山 畑 和 久

本年度、公益社団法人日本青年会議所 2021年度中国地区協議会 地域の質的価値創造委員会の副委員長として出向させていただきました。残念ながら新型コロナウイルスの影響で活動が制限されましたが、おいでよ！わが街ニッチ旅という観光紹介の取り組みや、J Cカップの中国地区予選を設営させていただくことができました。どのような状況下でも打開策を考え、能動的に活動することで、チャンスが広がり、メンバー一人ひとりの成長にも繋がっていると意識できた一年でした。今回の出向で得た学びをしっかりとL O Mに還元できるように邁進して参ります。この度は、貴重な経験を積ませていただき誠にありがとうございました。

## 総務・広報・渉外委員会 委員 立 岡 海 人

本年度、公益社団法人日本青年会議所 2020年度中国地区協議会、総務・広報・渉外委員会の委員として出向させていただきました。コロナ禍のためオンラインでの活動となりましたが、他L O Mメンバーとの関わりの中で貴重な経験を持ち帰ることが出来ました。特に岡山青年会議所では副委員長として活動しながら、地区では委員として活動したことで、作業を振る役と振られる役という二つの異なる視点でJ C事業に携われたことが大きな学びとなりました。この度は貴重な出向の機会をいただき、ありがとうございました。

## 中国地区コンファレンス運営委員会 委員 藤 原 由 季 子

本年度、公益社団法人日本青年会議所 中国地区協議会 中国地区コンファレンス運営委員会に委員として出向させていただきました。当初は出向の予定はありませんでしたが、岡山ブロック協議会内で培うことができた人の縁から出向させていただくことができました。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、中国地区コンファレンスの新しい形、現地開催の可能性を模索し続けた一年でした。最終的にはWEB開催となりましたが、開催地である児島青年会議所の皆様の団結力と行動力を間近で学ばせていただき、綿密な準備の重要性を改めて認識することができました。最後になりますが、貴重な機会を与えてくださった小林理事長、誠にありがとうございました。

## 公益社団法人日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会

### 会長 井 戸 啓 太

2021年度、岡山ブロック協議会は「誰もが輝き未来に夢を描くことのできる岡山の創造」を基本理念とし活動を邁進してまいりました。今なお暗い閉塞感が日本中を覆う中だからこそ、この混沌とした空気が蔓延し誰もが不安を抱える時代を打破し、日本を、岡山を再建するためには、J A Y C E Eの力なくしては成しえないと私は確信しております。個の力だけではなく岡山ブロック協議会内メンバー一人ひとりが手を取り合い、謙虚な気持ちと熱く泥臭い想いを持ち、運動や活動に参加し続けること、それこそが、地域、そこで生きる全ての方々に輝きを取り戻し、未来を夢描くことができるまちを創っていくと信じております。

結びとなりますが、「岡山ブロック協議会はブロック協議会発展のために存在するのではない。県下15青年会議所の発展、各地域の発展のために存在する。」この揺るぐことのない志のもと明るい豊かな社会を創っていくことを今後も一意奮闘の覚悟を持って臨んでいく所存であります。県下15青年会議所メンバーの皆様、特別会員の皆様におかれましては、引き続き岡山ブロック協議会に対しまして格別のご支援とご協力、ご指導とご鞭撻を賜りますことを心よりお願い申し上げます。

### 運営専務 大 森 将 平

本年度、小林理事長、井戸ブロック会長より岡山ブロック協議会運営専務の役職を賜り、井戸会長の掲げられる「誰もが輝き未来に夢を描くことのできる岡山の創造」を基本理念とし活動を邁進してまいりました。

一部、新型コロナウイルスの感染症拡大のため中止または変更となった事業もあったものの数多くの事業を開催させていただきました。事業を通して、郷土の未来に夢を描くことのできる人材が1人でも多く生まれたと確信しております。

また、会員会議所会議や役員会議の設営、各地会員会議所の調整役として多くのブロック協議会内のメンバーと交流を持たせていただきました。L O Mを超えた出会いによる、新たな友情を今後の青年会議所活動に活かしてまいります。

最後になりますが、岡山ブロック協議会の活動にご理解とご協力をいただきました特別会員の皆さま、小林理事長をはじめ現役会員の皆さまにはこの場を借りて御礼申し上げ、出向者報告とさせていただきます。1年間ありがとうございました。

## 事務局長 三 垣 章 一

2021年度事務局長の担いは各会議の設営、要覧の作成、事業計画書の体裁を整える等総務委員会と似た役割が多かったかと思えます。2021年度は井戸会長が岡山青年会議所から出向ということもあり会長の考えを具現化できるように副会長や議長、委員長の皆様と多くの議論を交わす中でLOM内では気付けなかった岡山の現状や各岡山県内各地JCIの状況を深く知ることができました。各地JCI理事長の皆様の意見に感服したことや様々な視点から出る意見を聞き、私自身の視野も拡がり大きく成長できたと確信しております。大変貴重な経験をさせていただきましたことLOMや自社に還元して参ります。素晴らしい機会をありがとうございました。

## 財政局長 津 島 周 史

この度、岡山ブロック協議会の財政局長として出向しました。財政局長は日本青年会議所の公益団体としての会計・公益性・コンプライアンスの責務の一切を担う縁の下の力持ちのような役割です。私自身、社会福祉法人という公益団体の経営者の端くれとして自信を持って当職に就きました。しかし、日本青年会議所で求められる責務は生半可なものではありませんでした。8月から12月まで毎日、議案修正等に勤しんだことはある意味、いい思い出です。だからこそ、ここで鍛えられた経験は自分の血となり、肉となり、今後のJC活動で生かされると確信しております。当経験をいただいた井戸会長に感謝を述べるとともにこの経験をLOMに還元することをお誓い申し上げます。

## 総括幹事 大 北 大 士 郎

井戸会長をはじめ、岡山ブロック協議会のメンバーの皆様と「誰もが輝き未来に夢を描くことのできる岡山の創造」という基本理念の基に1年間全力で、楽しく活動する事ができました。コロナにより当初目標に掲げていた公益目標を達成する事は叶いませんでしたが、公益比率を満たす難しさや岡山青年会議所の潤沢な会費で様々な事業が行えている事を改めて実感する事ができました。今回の出向で学んだ事を今後のJC活動に活かしていきたいと思えます。

最後に、出向をさせていただきました公益社団法人岡山青年会議所、様々な学びを与えていただきました役員団の皆様、そして私を陰ながら支えていただきました幹事・補佐団の皆様にご心より感謝申し上げます。

## 事務局長補佐 吉 永 拓 未

私は本年度、井戸会長率いる岡山ブロック協議会の三垣事務局長補佐として出向させていただきました。役員、15LOMの出欠確認、コロナ禍での各会のハイブリッド開催の設営、各委員会の議案を確認させていただくなど、会がスムーズに進行するためにはどのように運営していくのかを学ばせていただき、さらに細かい配慮や立ち回り方など普段実行できる多くの事を学ぶ機会を与えていただき大変感謝しております。この学びを岡山LOMに生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。

## 財政局長補佐 松 田 龍 乃 輔

本年度、日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会に財政局長補佐として出向させていただきました。本年度は岡山青年会議所からブロック会長を輩出した年であり、ブロック運営団の一員として予定者段階から様々な会議や事業に携わりました。2020年から続くコロナ禍の中で岡山ブロック協議会ができることは何か、と問い続け活動して参りました。また、ブロックメンバーに財政規律やコンプライアンスの徹底を周知した上で活動してもらうためにも、自分自身様々な新しいことを勉強させていただいた一年となりました。このような大変貴重なまたとない機会をいただきまして誠にありがとうございました。

## 会長幹事 本 郷 昌 一

2021年度 岡山ブロック協議会井戸会長の幹事として出向させていただきました。

本年度の岡山ブロック協議会は、運営団が岡山青年会議所メンバーで構成されていたこともあり、自分の役職にとらわれることなく、ONE TEAMで事務や財政などの働きも身近で体験することができました。また、県内15青年会議所の方々とも交流ができ、それぞれの意見や考え方を知ることができたことも、私自身の学びと今後のJC活動の大きな糧となったと考えています。次年度、与えていただいた担いにおいても、出向の経験を活かして、活動していく所存です。

最後になりましたが、出向に際しまして、ご協力ご指導いただいた皆様、1年間本当にありがとうございました。

## 会長幹事 斯波 篤

私は本年度、公益社団法人日本青年会議所 2021年度中国地区岡山ブロック協議会の会長幹事として出向させていただきました。主な活動内容としては、セクレタリー、会場設営、資料作成などしておりました。本年度もコロナウイルスの影響で会議や事業も中止やWEBでの開催が相次ぐ形となりましたが、最後までどうやったらできるかという事を真剣に協議する姿を拝見し非常に刺激をいただき勉強になりました。

やはり出向の魅力は、種類の違う経験をされている他LOMのメンバーと出会い、参加する度に顔と名前を憶えて話すようになり垣根を超えた友情を育めるのも非常に魅力だと感じました。

この度は出向という非常に貴重な経験をさせていただきまして誠にありがとうございました。今後出向される方は更なる成長のためには是非積極的に参加していただければと思います。

## 拡大ブランディング特別会議 副議長 平井 秀和

本年度、岡山ブロック協議会 拡大ブランディング特別会議に副議長として出向させていただきました。私自身初めての出向でしたが、多くのメンバーと出会い、共に活動する中で生まれた友情と経験はかけがえのないものになりました。

コロナ禍の中ではありましたが、ZOOMを利用した子供たちのハワイ、台湾との国際交流事業や岡山県内15LOMの女性会員、女性特別会員を集めた女性会議の開催、そして岡山ブロック本次年度合同引継ぎ式、岡山ブロックAWARDS、卒業式の設営と多くの事業を行うことができました。最後になりますが、出向させていただきました小林理事長、井戸ブロック会長はじめとされます岡山JCの皆さま、1年間誠にありがとうございました。

## 拡大ブランディング特別会議 議員 四坂 政稔

2021年度拡大ブランディング特別会議では、「誰もが輝ける岡山の創造」という目的の元、女性会員拡大特別支援会議の発足、JC活動及び運動の発信及びJCブランド力向上活動の実施、WEBによる戦略的な広報活動の実施、岡山ブロック協議会卒業式及び褒賞事業の企画・実施などを担当させていただきました。

ホームページやSNSによる広報戦略ではJC活動及び運動の発信を行い、様々な人に発信できました。女性会員拡大特別支援会議の発足では女性による女性目線での考え方の周知を共有することで今後女性経済人の増加に期待できるような体制づくりをおこないました。海外国際交流事業では15LOM全体でのオンライン事業としては初の試みで今後新しいハイブリッド開催による事業の範囲拡大が見込めます。卒業式では最後の集大成として力を合わせ普段経験することのできない仲間との力や絆を再確認することができました。この経験はかけがえのないものであり今後の成長につなげていきたいと思っております。ありがとうございました。

## 会員研修委員会 副委員長 小西 秀斉

本年度、公益社団法人日本青年会議所 中国地区 岡山ブロック協議会、会員研修委員会の副委員長として出向させていただきました。コロナ禍において、2021年度もやはり様々な活動が制限され、会員研修委員会としても中止を余儀なくされた事業もありました。しかしながら、新会員研修会、岡山ブロックアカデミーの開催が実現でき、委員会メンバーが一丸となり事業開催に向け力を合わせ、絆を深めることのできた一年になりました。

まずは出向させていただきましたことを、小林理事長をはじめ執行部の皆さま、そして応援して下さったLOMメンバーの皆さまに感謝申し上げますと共に、この経験を必ず活かし、2022年度の活動へとつなげて参りたいと存じます。誠にありがとうございました。

## 会員研修委員会 委員 青山 雅史

岡山ブロック協議会の会員研修委員会の委員として活動させていただきました。

当初予定していた新会員研修会が社会情勢により大幅な変更を余儀なくされ、結果としてZOOMを利用した研修プログラムを実施することとなりました。

ZOOMを利用しながらも参加型になるように工夫をして、新会員からも活発な質問をいただき大変有意義な時間となりました。この経験を活かして、いかなる社会情勢の場合でも必要とされ、実施できる事業の構築をしていきます。

## 夢描く人材育成委員会 副委員長 上 田 憲一郎

本年度、夢描く人材育成委員会に出向させていただき、ニューノーマルの到来により人々のコミュニケーションのあり方が劇的に変化した昨今において、社会経済や地域環境の創造的復興の実現を目指し、時代に即した適切な運動や活動のあり方が問われている中で、体験を通じて子供たちの明るく豊かな心を育むために、グッドルーザー精神を掲げるJ CカップU-11少年少女サッカー大会を開催し、子どもたちの笑顔や頑張って応援している親子様の姿を見てリアルな人と人との関りが大切なことを再認識させていただきました。貴重な経験をさせていただきまして、ありがとうございます。また出向の機会があれば積極的に挑戦させていただきます。

## 夢描く人材育成委員会 委員 久 保 和 裕

本年度、夢描く人材育成委員会に出向させていただきました。担当する事業としましてはJ CカップU-11少年少女サッカー大会を担当いたしました。コロナ禍ということもあり、準備段階からさまざまな制限や規制がある中でしたが、委員会メンバー一丸となり準備を進め当日を迎えることができ、大成功を収めることができました。そして何より、大会を通して子どもたちの笑顔をみることができ、今までの苦労も全て飛んでいきました。出向は初めてで不安もありましたが、多くの出会い、経験をさせていただき、充実した1年を過ごすことができました。貴重な経験の場を与えていただき、本当にありがとうございました。

## 未来輝く岡山創造委員会 副委員長 野 本 智 也

本年度、中国地区 岡山ブロック協議会 未来輝く岡山創造委員会に出向させていただきました。事業としては、輝く岡山のまち創出プロジェクトをSNS上で行い、岡山県内の魅力が眠っている物や名所、食材などSNS上に投稿していただき発信していただきました。青年会議所メンバーだけでは無く、市民の皆さんにもお力添えを頂き事業として成功いたしました。一人では事業そのものが出来ないことを改めて感じる1年間になり、この経験を今後の青年会議所運動に活かせるようにして参ります。今後も出向の機会があれば参加したいと思います。ありがとうございました。

## 未来輝く岡山創造委員会 委員 松 田 篤 郎

本年度、委員会に委員として出向させていただきました。  
ブロックへの出向は初めてで、事業内容にワクワクしておりましたが、今年は、年明けからコロナの影響により、集まって作業、事業をすることは困難であり、仕方のないことですが、大変残念な思いをいたしました。  
しかしながら、委員会の事業は、2反3反しながらも行う事が出来メンバーでは親睦を深め案を出し合い、いい委員会活動が行う事が出来ました。出向は、さまざまな事業や、他LOMのメンバーの方との出会いといった、LOMの外での経験を積めることに大きな意義があると思います。ぜひ機会が戴けるようでしたら再度挑戦したいと思います。本当に1年間ありがとうございました。

## 長期ビジョンスローガン・考え方

あって良かった。  
岡山 J C

ひとづくり

まちづくり

青年会議所活動を通して築かれる  
若者同士の強固な絆

これまでになかった事業への挑戦を  
通じて検証する「おかやまのまち」

若者ならではの、若者にしかできない挑戦を  
通じて創造する「新しいおかやま」

<ひとづくり>

岡山青年会議所による修練は確実な自己成長を促し、また互いに切磋琢磨を繰り返し築かれる若者同士の絆は、確実に新しい岡山を創造する力になっていきます。岡山青年会議所に入会したすべてのメンバーが「出会えてよかった。」と胸を張って言える団体を目指します。

<まちづくり>

青年会議所運動で培った能力を存分に発揮し、郷土おかやまの発展に無くてはならない、若者にしかできない事業を推進していきます。そして、岡山青年会議所が郷土おかやまに必要不可欠な団体、岡山の方々に「岡山 J C がある良かった。」と思われる団体を目指します。

## 長期ビジョンアクションプログラム

立ち上がり期		浸透期		拡大期
2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
長期ビジョンの検証（総務委員会）				
長期ビジョンの啓蒙		中間答申	長期ビジョンの啓蒙・策定	
既存事業の継続・発展・検証				

これまでになかった事業へ挑戦するための企画・立案・検証

- 年間10名以上の純増を目指し、2024年当初150名の会員を得ることを目標とする。
- 若者ならではの、若者にしかできない事業の企画・運営を行う事により、新しいおかやま創造の一助とする。
- 長期ビジョンスローガンを例会にて掲示する。

### ※ビジョン推進会議の設置

2022年に中間答申として2020年、2021年における事業に対する検証を行う。2023年、2024年に新長期ビジョン策定のためのビジョン推進会議を設置する。

### ※長期ビジョンの検証

事業計画書に長期ビジョンとの合致点、事業報告書に長期ビジョンの達成した点、達成できなかった点について記載し事業後の検証を行う。また、全事業終了後に総務委員会にて長期ビジョンの検証を行う。

## IV 委員会活動報告

### ポジティブインパクト共創委員会

妹尾 愛希

ポジティブインパクト共創委員会はその名の通りまちにプラスのスパイラル巻き起こす為に創られた委員会と理解しております。コロナ禍にはなりますが、だからこそ若者らしい斬新な発想で行動を起こしていく事が重要だと思い活動して参りました。

まず始めに「インパクト岡山事業」をさせていただき、岡山JCが10周年を迎える際に当時国鉄であったJRに寄贈をした桃太郎像を再度、桃太郎空港に寄贈をする計画「桃太郎伝説」を行いました。様々な方々のご協力の基、背景には近代アート、夜間にはライトアップ等若者らしい発想の桃太郎像になったと確信しております。寄贈式当日には多くのメディアにも取り上げていただき、新観光名所になるのではと期待を寄せております。

次に「岡山の活性化事業」をさせていただき、岡山県で初めての複合eスポーツ大会「スパイラルeスポーツ桃太郎カップ2021」を行いました。大会当日は150万を超える全国の方々に視聴、反響をいただきました。岡山の魅力を発信し岡山JCのブランディングにも繋がったと考えます。また次年度に再度この大会を開催して貰える様、関係各所に引継ぎ譲渡をしている最中であります。

最後に「防災知識向上事業」をさせていただき、災害の少ない岡山県で防災知識向上を狙い「家族で学ぼう！おうちで防災アドベンチャー」を行いました。事業当日は100名を超えるご家族にご参加をいただき、防災についての知識向上の一助となったのではと思います。

3事業を通してまちづくりの難しさをメンバー全員で痛感しました。がしかし事業構築の最中、ぶつかり合い、切磋琢磨を重ねた委員会メンバーの絆は事業を運営する度に強くなっていると実感しております。一年を通しこの委員会をお任せいただいた理事長には心から感謝を申し上げます。ありがとうございました。

### まちづくり委員会

前田 淳

本年度のまちづくり委員会は、まちを誇りに感じる市民を一人でも多く増やすことを目的に一年間活動して参りましたが、コロナ禍により、残念ながら不実施となった事業もありました。しかし、「うらじゃ」の火種を絶やすことなく次年度へ継承したい一心で「うらじゃのソコヂカラ2021～継承～」を計画しました。1会場という小規模ながらも16の踊り連、約600名の踊り子、約800名の観客にお越しいただき、有観客での開催が出来たことは、コロナ禍での本祭開催への足掛かりになったと確信しております。

また、「うらじゃ振興活動2021」として、年間を通じて「うらじゃ」を多くの皆様に感じていただけるよう、市内の幼稚園や保育園・図書館等へ「うらじゃ」の絵本を寄贈しました。実施後には大変多くの反響をいただき、「うらじゃ」に触れる機会の増加に貢献することができました。

結びに、当初の計画とは大きく異なる一年ではありましたが、忍耐強く柔軟に対応し、まちや市民のために積極的に活動ができたのも、すべてはご支援いただいた皆様方のお陰であります。互いに本気でぶつかり合いながらも互いを思いやり、利他の精神で活動してくれた委員会メンバー、そして多くのご指導ご鞭撻、叱咤激励を賜りました特別会員の皆様、各事業の協賛活動へご協力賜りました皆様に心より感謝申し上げます、事業報告とさせていただきます。

### 地域経済連携委員会

高 畠 裕 介

本年度、小林理事長よりの理事委員長を拝命し、掲げられた「SPIRAL OF PLUS～輝く運命を切り拓け！」のスローガンのもと、岡山青年会議所の新設委員会として新たな挑戦をさせていただくことが出来ました。

まずは、日本で一番SDGsを推進する会である日本青年会議所に習い、対内的事業ではありますが、地元根付く基盤企業である岡山青年会議所の会員企業自体が、社業にSDGsを取り入れることが出来ていない現状から、まずは会員企業が体系的に取り入れていただくことで岡山青年会議所としても、具体的にSDGsを理解し事業にも取り入れていく事が出来るのではないかと考え、講師をお招きしセミナーを開催するだけでなく、各企業ごとにどのような取り入れ方があるのか、社会に与える価値を考えて深堀会を開催し、企業ごと個別に作成することを目標として事業を構築してまいりました。

また新たな挑戦として、「シゴトカレッジ」を、岡山青年会議所会員企業の10社が抱える「課題問題」を県内の大学生60名と共に解決を図るオープンイノベーション事業として、青年会議所メンバーも交えながら、約2か月間に亘り単位認定事業として行うことが出来ました。今年度はコロナウイルス感染症の影響は事業の中でもありましたが、どの様に社会そして地元岡山の為に、様々な挑戦として大学・学生・企業との連携を図ることで、新たな岡山青年会議所の魅力を見つけ、発信することが出来たと感じています。

最後になりますが、事業構築に全力を尽くしてくれた委員会メンバー、そして全ての事業に協力していただいた岡山青年会議所会員の皆様、そしてこのような機会を与えて下さいました小林理事長を始め、新たな挑戦を広く許容し、指導していただきました、石井副理事長、加藤常任理事、そして特別会員の皆様にはこの場をお借りして感謝を申し上げ委員会の活動報告とさせていただきます。

## プラスワン創造委員会

## 笹山 勇二

本年度、小林理事長より「SPIRAL OF PLUS 輝く運命を切り拓け！」のスローガンのもと、の理事委員長を拝命し、委員会メンバーと共に活動して参りました。

広報としましては今までは対内向けの内容が多く、対外にもっと岡山青年会議所をPRできるように手に取ってもらいやすいスタイリッシュな表紙にすることで年代層を限らず手に取って読んでみたい広報誌にしました。

また、内容につきましてもSDGsやコロナ禍で頑張っている企業、産業・経済についてやジェンダー平等、健康・福祉などへの取材を通して岡山市内・県内の企業が頑張っていこう、参考にしてよりよい企業にしていこうと思える情報誌としても市民・県民の皆様役に役立つフリーペーパーとして発行してきました。

そして、HPやInstagram・YouTubeなどデジタル媒体を利用した岡山青年会議所の事業PRを積極的に行うことで岡山青年会議所の認知度向上も目指しました。

また、大きな担いとして本年度会員拡大を進めていくためにまずは会員拡大に尽力していただいたメンバーを表彰し、バッジを授与することで見える化を行うことで意識向上を目指しました。

そして、メンバーの皆様にも尽力していただいた結果、2021年後期16名、2022年前期18名の会員拡大に成功しました。

最後になりますが、このような機会を与えていただきました小林理事長、ご指導をいただきました石井副理事長、加藤常任理事、ご支援ご協力を賜りました特別会員、現役会員の皆様にも心より感謝申し上げます、本年度の活動報告とさせていただきます。

## 渉外委員会

## 本多 高明

本年度、小林理事長から渉外委員会、理事委員長の職をお預かりさせていただき、岡山青年会議所の根底でもある「OMOIYARI」と「おもてなし」の心で新たな手法を確立し、安心して「ひと」と出会う喜びを感じることができる時間の創出を責務とし活動して参りました。予定者段階では、岡山ブロック出向者支援ナイトを開催し、出向者以外のメンバーにも出向に対する理解を深めていただけました。1月に開催しました特別会員・現役会員新年式典では、コロナ禍で先行きが不透明な中でも、「必ず式典を成功させる」という想いで渉外委員会メンバーが一丸となり準備を進めて参りました。当日も多くの方にご協力をいただき、会員相互の更なる決意と団結力を培うことができました。

友好LOMとの交歓会、追い出し旅行では、ニューノーマルな手法を確立し、開催しない決断より、どうすれば開催できるのかを渉外委員会一丸となり考え実施させていただきました。当日、参加していただいた特別会員の皆様、メンバーの皆様には心より感謝申し上げます。

最後に、中村副理事長、二垣常任理事には、相手を思いやる「利他の心」を学び礼儀礼節を重んじ活動することで、何事も「プラス」に転換していくことを学ばせていただきました。渉外委員会のメンバーはこれからも先頭に立って行動を起こし「プラス」のスパイラルを生み出していく人財となります。こうして報告をさせていただけることに繋がりました、全ての皆様に感謝を申し上げます本年度の活動報告とさせていただきます。

## 例会委員会

## 林 利光

本年度、小林理事長より交流室例会委員会の理事委員長を拝命し、「SPIRAL OF PLUS 輝く運命を切り拓け！」のスローガンのもと、会員同士が語り合い、学びや気付きを得ることができる例会の設営を行いました。

本年も対面での開催が難しい場面が幾度ともなくありましたが、ZOOMを用いたWEB開催など、柔軟な発想と斬新な手法を用いながら例会を実施してまいりました。対面での開催では徹底した感染予防対策を施すことにより、安心して出席をしていただけた例会設営を心掛けました。

岡山ブロック会長公式訪問例会では当青年会議所より輩出されました井戸会長を始め多くのブロック役員団・運営団の皆様にも様々な手法を用いてコロナ過の中でも出来る限りのおもてなしを感じていただける設営を行いました。市民公開例会では、元ホストであり実業家でもありますROLAND氏をお招きし、講演会を行わせていただきました。チケットも完売し満員での開催となり、市民の皆様にもプラスのマインドをお伝えできる講演会となったと感じています。その他にも、カジノ形式での企画例会、さよなら例会など多くの例会を実施させていただきました。どのような状況下においても会員同士の交流と学びの場を提供し続けるという強い思いで1年間活動させていただきました。

このような機会を与えていただいた小林理事長、交流室を担当していただきました中村副理事長、二垣常任理事をはじめ、例会実施に際しましてご理解とご支援をいただきました現役会員の皆様にはこの場を借りて御礼申し上げます。そして何より、常に前向きに率先して活動を続けてくれた委員会メンバーと、多くのご指導ご鞭撻を賜りました特別会員の皆様にも心より感謝申し上げます、1年間の報告とさせていただきます。

## 総務委員会

畑 利 昌

本年度、小林理事長より総務委員会の理事委員長を拝命し、社会情勢に合わせた柔軟性を保ちながら、その時々にはふさわしい法令やコンプライアンスを徹底した組織運営に努めてまいりました。

昨年に続き新型コロナウイルス感染が落ち着きを見せない中での委員会活動や会議運営は、WEBや県から発令された指針に従い会場選定を行い、最大限の注意を払いながら委員会メンバー一丸となり進めることができました。岡山青年会議所の事業や活動を決める諸会議を一度も中止することなく開催できたこと、またそれに向かう各委員会事業の精査を常に当事者意識を持ち行えたことで、委員会メンバーも大きく成長することができました。そしてそれは小林理事長に求められた、ニューノーマルな組織運営に繋がったと確信しております。

また毎月初めには「新型コロナウイルス感染拡大防止のための青年会議所活動指針」を会員各位へ周知し、LOM内での注意喚起を行ってまいりました。

最後になりますが、重責ある役職を与えていただきました小林理事長、その役職を深く理解しご指導をいただきました、幡山専務理事、大森常任理事には心より感謝申し上げます。そして何より、毎週のように顔を合わせる中でも前向きに活動を続けてくれた委員会メンバーと、多くのご指導ご鞭撻を賜りました特別会員の皆様に感謝申し上げます、1年間の活動報告とさせていただきます。

# V 会 議

## 1. 総 会

### ■第1回定時総会

開 催 日 時：2021年3月3日（水）18時55分

開 催 場 所：岡山プラザホテル 例会会場

総 会 員 数：104名

出席した会員数：104名

内 訳 本 人 出 席 96名

委任状出席 8名

- 【議案】 第1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2020年度 事業報告（案）承認の件  
第2号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2020年度 決算報告（案）承認の件  
第3号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2021年度 修正収支予算（案）承認の件

### ■第2回定時総会

開 催 日 時：2021年7月7日（水）18時35分

開 催 場 所：岡山プラザホテル 例会会場

総 会 員 数：119名

出席した会員数：119名

内 訳 本 人 出 席 111名

委任状出席 8名

- 【議案】 第1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2022年度 理事選任及び理事長の推薦（案）承認の件  
第2号議案 公益社団法人岡山青年会議所 基本財産の繰り入れ（案）承認の件

### ■第3回定時総会

開 催 日 時：2021年7月21日（水）18時50分

開 催 場 所：岡山プラザホテル 例会会場

総 会 員 数：119名

出席した会員数：119名

内 訳 本 人 出 席 105名

委任状出席 14名

- 【議案】 第1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2022年度 理事及び監事の選任、並びに執行部理事の推薦（案）承認の件

### ■第4回定時総会

開 催 日 時：2021年8月4日（水）19時00分

開 催 場 所：WEB（ZOOM）

総 会 員 数：119名

出席した会員数：119名

内 訳 本 人 出 席 110名

委任状出席 9名

- 【議案】 第1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2022年度 理事の選任（案）承認の件  
第2号議案 公益社団法人岡山青年会議所 定款の変更（案）承認の件

### ■第1回臨時総会

開 催 日 時：2021年10月13日（水）18時36分

開催場所：ANAクラウンプラザホテル岡山 例会会場

総会員数：118名

出席した会員数：118名

内訳 本人出席 112名

委任状出席 6名

【議案】 第1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 定款事業目的追加の取消し（案）承認の件

#### ■第5回定時総会

開催日時：2021年12月22日（水）18時

開催場所：ホテルグランヴィア岡山 例会会場

総会員数：118名

出席した会員数：118名

内訳 本人出席 107名

委任状出席 11名

【議案】 第1号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2022年度 事業計画（案）承認の件

第2号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2022年度 収支予算（案）承認の件

第3号議案 公益社団法人岡山青年会議所 2022年度 組織図（案）承認の件

## 2. 理事会

#### ■第1回 執行部・理事合同会議

日時：2021年1月7日（木）16:00～18:00

場所：JCLルーム

審議事項

- (1) 公益社団法人岡山青年会議所 2021年度 前期入会予定者名簿（案）承認の件
- (2) 公益社団法人日本青年会議所 2021年度 出向者（案）承認の件
- (3) 特別会員・現役会員合同新年式典の修正事業計画並びに修正予算（案）承認の件
- (4) 岡山の未来を創る人財育成事業（案）承認の件
- (5) 会員資格規定 第3条 第4項に基づく推薦人3名以上の推薦者（案）承認の件
- (6) 第40回全国城下町シンポジウム津山大会 副主管のお願い 承認の件

#### ■第2回 理事会

日時：2021年2月16日（火）19:00～21:00

場所：JCLルーム

審議事項

- (1) 全国城下町青年会議所連絡協議会2021年度 出向者（案）承認の件
- (2) 岡山ブロック出向者支援ナイトの事業報告（案）承認の件
- (3) インパクト岡山事業計画（案）承認の件
- (4) うらじゃ振興活動2021の事業計画（案）承認の件
- (5) 岡山の未来を創る人財育成事業（案）承認の件
- (6) 公益社団法人岡山青年会議所2020年度 決算資料（案）承認の件
- (7) 公益社団法人岡山青年会議所2021年度 修正収支予算（案）承認の件

#### ■第1回 臨時理事会

日時：2021年3月3日（水）17:00～17:30

場所：岡山プラザホテル 2F吉備の間

審議事項

- (1) 「ゴールデンフェスタ岡山2021」事業の後援依頼（案）承認の件

■第3回 理事会

日 時：2021年3月16日（火）19：00～21：00

場 所：J Cルーム

審議事項

- (1) 特別会員・現役会員合同新年式典の事業報告（案）承認の件
- (2) 2021 J T将棋日本シリーズ中国大会の後援依頼（案）承認の件

■第4回 理事会

日 時：2021年4月20日（火）19：00～21：00

場 所：WEB会議

審議事項

- (1) 企画例会の事業計画（案）承認の件
- (2) 2021マーチング・イン・オカヤマ開催に伴う後援名義貸与（案）承認の件

■第5回 理事会

日 時：2021年5月18日（火）19：00～21：00

場 所：WEB会議

審議事項

- (1) 2021年度前期新会員 委員会配属（案）承認の件
- (2) うらじゃ開催広告協賛事業（案）承認の件
- (3) 公益社団法人岡山青年会議所 基本財産の繰り入れ（案）承認の件

■第6回 理事会

日 時：2021年6月8日（火）17：30～19：30

場 所：岡山プラザホテル 2F吉備の間

審議事項

- (1) 2021年度前期新会員 委員会配属（案）承認の件
- (2) 公益社団法人岡山青年会議所 2021年度 理事長選挙管理委員会メンバー（案）承認の件
- (3) 公益社団法人岡山青年会議所 創立70周年記念事業の事業報告（案）承認の件
- (4) 岡山の活性化事業の事業計画（案）承認の件
- (5) キッズビジネスパーク2021開催に伴う後援名義貸与及び協賛依頼（案）承認の件

■第7回 執行部・理事合同会議

日 時：2021年7月7日（水）16：00～18：00

場 所：岡山プラザホテル 2F吉備の間

審議事項

- (1) 会員資格規程 第3条 第4項に基づく推薦人3名以上の推薦者（案）承認の件
- (2) 公益社団法人岡山青年会議所 2021年度 後期入会者名簿（案）承認の件
- (3) キッズスポーツパーク事業計画（案）承認の件
- (4) ミセスオブザイヤー岡山大会 後援依頼（案）承認の件

■第8回 執行部・理事合同会議

日 時：2021年7月21日（水）15：30～17：30

場 所：岡山プラザホテル 2F吉備の間

審議事項

- (1) 公益社団法人岡山青年会議所 2022年度 理事及び監事の選任、並びに執行部理事（案）承認の件
- (2) 公益社団法人岡山青年会議所 2021年度役員選挙管理委員会 投票によって選任される2022年度理事の定数（案）承認の件

(3) 公益社団法人岡山青年会議所 定款の変更 (案) 承認の件

■第9回 理事会

日 時：2021年8月24日 (火) 19:00～21:00

場 所：WEB会議

審議事項

(1) 市民公開例会の事業計画 (案) 承認の件

■第10回 理事会

日 時：2021年9月21日 (火) 18:30～20:30

場 所：岡山プラザホテル 2F吉備の間

審議事項

(1) 公益社団法人岡山青年会議所 定款事業目的追加の取り消し (案) 承認の件

■第11回 理事会

日 時：2021年10月13日 (水) 16:00～18:00

場 所：岡山国際交流センター 7F 多目的ホール

審議事項

(1) 岡山の未来を創る人財育成事業の事業報告書 (案) 承認の件

(2) 防災知識向上事業計画 (案) 承認の件

(3) うらじゃのソコヂカラ2021～継承～開催支援広告協賛募集事業の事業計画 (案) 承認の件

■第12回 理事会

日 時：2021年11月11日 (木) 19:00～21:00

場 所：RSKイノベンテップ・メディアセンター 能楽堂 t e n j i n 9

審議事項

(1) 12月第一例会 さよなら例会の事業計画 (案) 承認の件

■第13回 執行部・理事合同会議

日 時：2021年12月10日 (金) 18:00～20:00

場 所：岡山プラザホテル 2F吉備の間

審議事項

(1) 2021年度後期新会員 委員会配属 (案) 承認の件

(2) 第49回大阪青年会議所 岡山青年会議所交歓会の補正事業計画並びに補正予算 (案) 承認の件

(3) インパクト岡山補正事業計画並びに補正予算 (案) 承認の件

(4) インパクト岡山事業の事業報告 (案) 承認の件

(5) 岡山の活性化補正事業計画並びに補正予算 (案) 承認の件

(6) 岡山の活性化事業の事業報告 (案) 承認の件

(7) 企画例会の補正事業計画並びに補正予算 (案) 承認の件

(8) 企画例会の事業報告 (案) 承認の件

(9) キッズスポーツパーク事業の事業報告 (案) 承認の件

(10) うらじゃ開催支援広告協賛募集事業の事業報告 (案) 承認の件

(11) キッズビジネスパーク2021開催に伴う後援名義貸与及び協賛依頼の事業報告 (案) 承認の件

(12) 公益社団法人岡山青年会議所 2022年度同好会一覧への追加と削除 (案) 承認の件

(13) 2022年度収支予算 (案) 承認の件

(14) 2022年度基本資料 (案) 承認の件

## VI 例 会

開催日	会 場	出席者	記 事
1月13日	岡山国際ホテル	101名	特別会員・現役会員合同新年式典 新会員バッジ授与式
2月10日	岡山プラザホテル	102名	新会員バッジ授与式 新会員3分間スピーチ
3月 3日	岡山プラザホテル	100名	第1回定時総会
3月24日	岡山プラザホテル	99名	ブロック会長公式訪問例会
4月14日	ホテルメルパルク岡山	102名	新会員アトラクション
5月12日	WEB (ZOOM)	100名	
6月16日	WEB (ZOOM)	102名	新会員配属コミュニティ
7月 7日	岡山プラザホテル	115名	第2回定時総会 (次年度理事長推薦) 新会員バッジ授与式
7月21日	岡山プラザホテル	111名	第3回定時総会 (次年度執行部推薦) 理事選挙チャレンジスピーチ
8月 4日	ANA クラウンプラザホテル	110名	第4回定時総会 (次年度理事委員長推薦) 新会員3分間スピーチ
9月 1日		0名	第一例会中止
9月16日	岡山国際ホテル WEB (ZOOM)	108名	新会員アトラクション 新会員コミュニティ
10月13日	ANA クラウンプラザホテル	118名	第1回臨時総会 企画例会
11月10日	岡山市民会館	109名	市民公開例会
12月 8日	福武ジョリービル	116名	さよなら例会
12月22日	ホテルグランヴィア岡山	107名	総会

## Ⅶ 諸 事 業

開 催 日	記 事
1月 7日	新年参拝（最上稲荷）、新年挨拶まわり
1月13日	新年式典（岡山国際ホテル）
1月22日～24日	京都会議（WEB開催）
3月 3日	SDGsセミナー（岡山プラザホテル）
4月16日	創立70周年記念事業「キリン贈呈式」（池田動物園）
5月25日	新桃太郎伝説 桃太郎像寄贈式（岡山桃太郎空港）
6月12日～ 8月 7日	シゴトカレッジ
6月21日	支援物資寄贈式（IPU環太平洋大学）
6月27日	親睦事業（ドライブスルー開催）
7月17日～18日	サマーコンファレンス2021（ハイブリッド開催）
8月22日	岡山ブロック大会（WEB）
8月29日	スパイラルeスポーツ桃太郎カップ2021
9月16日	SDGsアワード
9月19日	中国地区コンファレンス（WEB）
10月 7日～10日	宇都宮全国大会（WEB）
11月10日	市民公開例会「ローランド氏講演会 ～自分の人生、自分が主役だ！～」
11月21日	うらじゃのソコヂカラ2021～継承～
11月23日	岡山ブロックアワード・卒業式（岡山国際ホテル）
12月 4日	家族で学ぼう！おうちで防災アドベンチャー（WEB開催）
12月 6日	うらじゃの絵本寄贈式（岡山市役所）
12月 8日	さよなら例会（福武ジョリービル）
12月22日	12月第二例会『DIAMOND CHRISTMAS ～絆で結ぶ笑顔のクリスマス～』

## VIII 褒賞関係

### 1. 褒賞委員会

最優秀委員会 ポジティブインパクト共創委員会  
優秀委員会 地域経済連携委員会、プラスワン創造委員会

### 2. 100%例会出席者

#### 【執行部】

小林 佑輔、井戸 啓太、大岩 裕季、安部 真良、竹田 直也、石井 聖至、  
中村 彰宏、幡山 益聖、綾部健二郎、加藤 高明、二垣 幸広

#### 【会員研修委員会】

綾部 系一、城戸 貴登、高橋 雄大、津島 周史、石井 哲也、諏訪 智彦、  
川口 修司

#### 【ポジティブインパクト共創委員会】

妹尾 愛希、上田憲一郎、山畑 和久、若林 裕聖、大田原基敬、斯波 篤、  
長谷川 建、藤井 彰一、吉田 拓次、滝波 深介、森上 真夢、梶岡 洋佑、  
勝浦 夏彦

#### 【まちづくり委員会】

前田 淳、大北大士郎、金丸 俊孝、中西 大輔、堀 勝之

#### 【地域経済連携委員会】

高畠 裕介、竹中 広太、田中 康一、青山 雅史、岡田 有造、出淵 篤史、  
吉永 拓未、瀧崎 純、立川 圭亮、杉岡 裕

#### 【プラスワン創造委員会】

笹山 勇二、大塚 真弘、佐藤 一弥、眞殿 昌宏、坂本 雅樹、篠永 茂、  
渡邊 陵太、梶谷 拓史

#### 【渉外委員会】

本多 高明、藤原由季子、三垣 章一、倉矢 悠毅、久保 和裕、四坂 政稔、  
武元 浩、河口 敏浩

#### 【例会委員会】

林 利光、小西 秀斉、立岡 海人、宮廻 孝史、五十嵐尚輝、中山 友二、  
馬場 紀行、本郷 昌一、藪崎 聡、倉元 宏光、本田 聖

#### 【総務委員会】

畑 利昌、蒲原 智樹、平井 秀和、實成 忠、国司田孝介、野本 智也、  
加賀 大三

## 岡山 J C 設立趣意書

1. 経済活動は、人類社会の基盤であり青年は人類社会発展の原動力であります。吾々はこの意義と誇りの重責に答えんとしここに岡山青年会議所を設立せんとする。
2. 急迫せる国際情勢下郷土の産業経済的發展、日本経済の再建にたずさわる吾等青年実業家の任務はまことに重大である。吾等郷土の経済活動の第一線にたずさわるもの縣下の各層にわたり同土を集め、もつて岡山青年会議所を其の名にふさわしいものにせんとする。
3. 国際経済を離れて日本経済は成立しない。吾等は日本青年会議所を通し、国際青年会議所の精神をわがものにし、国際親善に志し世界の青年と緊密なる提携のもとに平和に寄與し経済活動における人道的世界観を築きもつて祖国日本郷土岡山のあやまりなき再建にいささか貢献せんとする。

(1951年2月6日 創立総会)

